

# 山陰名所盛んにパチリ

## 米子—香港便の利用促進

### 現地メディア招きツアー

米子空港（境港市佐斐神町）に就航した香港便の利用促進を目指し、香港のメディア関係者を招いた視察ツアーが鳥取、島根両県で開かれている。参加者は、全人口の5分の1に相当する延べ約150万人（2015年）が訪日した香港の人々に、山陰の見どころを

発信しようと、お気に入りの風景やスポットで盛んにシャッターを切った。

ツアーは香港での山陰の知名度を上げ、安定運航につなげようと、鳥取県と運航する香港航空（本社・香港）が連携して企画した。

雑誌の記者や編集者、ラジオ司会者、ネット上で人気ブログを開発するブロガーら9人が24日夕、香港便で米子入り。大山周辺や境

港、足立美術館（安来市）、鳥取砂丘、三徳山（鳥取県

三朝町）などを見て回り、28日に米子空港から帰途につく。

県の担当者や参加した記者らによると、香港からの訪日客は観光地での写真撮影を好む傾向があり、東京や京都、大阪などゴールデンルート以外での撮影適地に目を向け始めている。婚礼写真を日本の行楽地で撮影するカップルもいるという。

一行は25日、大山にある榎水高原（同県伯耆町）の



カップルの錠前が数多く取り付けられた「恋人たちの聖地」のモニュメント前で盛んにシャッターを切る参加者—鳥取県伯耆町大内榎水高原

展望台に足を運び、「恋人たちの聖地」のモニュメントにカップルたちが取り付けた、ハート形の錠前に興味津々。鍵掛峠（同県江府町）や豪円山（同県大山町）

では、雄大な大山の遠望を狙った。

雑誌などで日本文化に関するコラムを掲載する記者の林慧美さんは「香港の人は写真が大好き。山陰は緑豊かな自然が多く、いい撮影場所がたくさんありそうだ」と話した。（斎藤敦）